



平成 30 年 10 月 31 日

各 位

会 社 名 株式会社 魚 力  
代 表 者 名 代表取締役社長 山田雅之  
(コード番号 7596 東証第一部)  
問 合 せ 先 取締役経営企画室長 山田虎生  
( TEL. 042 - 525 - 5600 )

### 営業外収益の計上および

平成 31 年 3 月期第 2 四半期累計期間連結業績予想と実績との差異に関するお知らせ

平成 31 年 3 月期第 2 四半期における営業外収益の計上および平成 30 年 5 月 8 日に公表いたしました平成 31 年 3 月期第 2 四半期累計期間連結業績予想と実績との差異についてお知らせいたします。

### 記

#### 1. 営業外収益の計上

伊藤忠商事株式会社と連携し米国で鮮魚卸売事業を行ってまいりました持分法適用関連会社であるウオリキ・フレッシュ・インク（米国ニュージャージー州）について、平成30年4月6日同社の臨時株主総会において解散が決議されたことに伴い、平成30年3月期決算において持分法による投資損失9億27百万円を営業外費用に計上いたしました。手続きの進捗により会社清算に伴い発生する損失の金額が減少すると見込まれたため、営業外収益に持分法による投資利益2億47百万円を計上いたしました。

#### 2. 平成 31 年 3 月期第 2 四半期累計期間連結業績予想数値と実績数値との差異

(平成 30 年 4 月 1 日～平成 30 年 9 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	百万円 13,900	百万円 290	百万円 360	百万円 490	円 銭 35.63
実 績 (B)	13,643	254	594	596	43.35
増 減 額 (B-A)	△256	△35	+234	+106	
増 減 率 (%)	△1.8	△12.2	+65.2	+21.7	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成30年3月期)	12,764	248	279	187	13.64

#### 3. 差異が生じた理由

売上高は、新店売上高が計画比下振れたことなどから当初計画を下回りました。加えて、粗利益率が当初計画比縮小したため、売上総利益が計画を下回りました。人件費など販売管理費の削減に努めましたが、これらの結果、営業利益は当初計画を下回りました。

「1. 営業外収益の計上」に記載した持分法による投資利益の計上などにより、経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益が当初計画を上回りました。

なお、ウオリキ・フレッシュ・インクに関する会社清算手続きが完了していないこと、第3四半期以降業績に大きな影響を与える年末年始の商戦を控えていることなどから、通期の業績見通しにつきましては現時点での修正はありません。

平成31年3月期第2四半期累計の実績の詳細につきましては、本日公表の「平成31年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」をご参照ください。

以 上